



# 精神保健福祉領域における トラウマインフォームドケアを学ぶ ～生きづらさを抱えた人へのアプローチを考える～

トラウマインフォームドケアとは、人のこころの奥にあって外からは見えにくいトラウマ（こころのケガ）の影響を十分に理解し、トラウマを抱えている（かもしれない）相手に配慮のある関わりをすることをさします。

相談業務等の対人支援において、トラウマ理解に基づいた支援は重要な視点です。本研修では、トラウマとその影響について知り、トラウマインフォームドケア（TIC）の考え方を理解し、精神保健福祉領域における実践に活かすことをめざします。生きづらさを抱えた人へ、私たちは、どうトラウマインフォームドに関われるか、どんなふうに関わることができるか、当事者の動画を通じて考えます。

また、当事者に寄り添おうと思えば思うほど、陰性感情が出てきたり、バーンアウトの状況が強まったり、代理受傷をしてしまうことが知られています。トラウマについて、個人ができること、組織として取り組めることを一緒に考えましょう。

**日 時** 令和5年11月13日（月） 午前10時から午後5時まで

**場 所** 大阪急性期・総合医療センター 3階 講堂  
(大阪市住吉区万代東3丁目1-56)

**対 象** ○府保健所、中核市保健所・保健センター等の精神保健福祉担当者  
○大阪府内（大阪市と堺市を除く）の市町村（障がい福祉担当、自殺対策担当）、  
精神科医療機関、相談支援事業所、障がい福祉サービス事業所、障がい者支援施設、  
地域活動支援センター等の職員  
(精神保健福祉士等社会福祉職、保健師、看護師、心理士、作業療法士等)

[定員48名]

**内 容** 講義及び演習

**講 師** 武庫川女子大学 心理・社会福祉学部 社会福祉学科  
准教授 大岡 由佳 氏

[申込み方法] 申込みフォームから直接お申込みください。

- |            |                    |        |
|------------|--------------------|--------|
| ① 氏名（フリガナ） | ② 職種               | ③ 従事年数 |
| ④ 所属機関名    | ⑤ 所属機関のある所在地（市町村名） |        |
| ⑥ 電話番号     | ⑦ メールアドレス          | ⑧ 受講動機 |

[申込み先] [「こころのオアシス」](#) → 「研修」 → 「教育研修」 → [スキルアップ研修](#)  
[申込みフォームはこちら](#)

[締切り] 令和5年10月27日（金）17時まで  
\* 定員になり次第、締切りとさせていただきます。  
\* 申込み締切り後、一週間以内に受講決定通知を送付します。

## ■大阪急性期・総合医療センター アクセス

大阪シティバス あべの橋（天王寺）より「住吉車庫前」行き、  
「浅香」行き、「おりおの橋」行きにご乗車の上、  
「府立総合医療センター」下車すぐ。

大阪駅より62系統で乗り換えなしで来院できます。

JR JR阪和線長居駅より徒歩18分

地下鉄 地下鉄御堂筋線長居駅より徒歩20分

南海電鉄 南海高野線帝塚山駅より徒歩15分

阪堺電気軌道 上町線帝塚山4丁目駅より徒歩10分

## ○大阪急性期・総合医療センター 1階フロア図



## [問合せ先]

大阪府こころの健康総合センター  
事業推進課 担当：甲田・南

Tel：06-6691-2810（直通）

E-mail：kenkosogo-g22@sbox.pref.osaka.lg.jp